

鹿児島県からのお知らせ(市町村広報誌など掲載希望原稿)
令和4年9月12日配信

◆ 目 次 ◆

- 【1】 国際音楽交歓コンサート 2022 鹿児島公演
- 【2】 カフェ ミニコンサート
- 【3】 宝山プレゼンツ 森麻季 ソプラノ・リサイタル
- 【4】 野外音楽フェス～みやまの森の響き～
大自然の真ん中で音楽愛を抱きしめる！
- 【5】 チェロまるフェスタ 2022 チェロまるといっしょ！！
- 【6】 藤岡幸夫&木嶋真優 with みやまアンサンブル
- 【7】 2023 かごしま総文プレパレード
- 【8】 令和5年度鹿児島県立農業大学校学生募集
- 【9】 令和4年度秋の農作業事故ゼロ運動実施
- 【10】 鹿児島県ピンクリボン月間
- 【11】 かごしま遺跡フォーラム「上野原遺跡と南の縄文世界～縄文
文化観の転換に迫る～」
- 【12】 鹿児島県女性活躍推進宣言 企業に登録しましょう
- 【13】 かごしま子供 SNS 相談・通報窓口を開設しています
- 【14】 令和5年産に向けた基腐病対策
- 【15】 事業主の皆様へ：10月は「年次有給休暇取得促進期間です！
- 【16】 テレワーク環境整備補助金をご活用ください
- 【17】 働き方改革推進セミナー
- 【18】 かごしま漁業学校の入門研修に参加しませんか？
- 【19】 鹿児島県身障者用駐車場利用証制度（パーキングパーミット
制度）
- 【20】 ヘルプマークをご存知ですか？
- 【21】 手話を体験してみませんか？
- 【22】 鹿児島県障害者芸術文化活動支援センターの開設
- 【23】 身体障害者補助犬
- 【24】 借金・債務整理に関する無料法律相談会
- 【25】 10月は食品ロス削減月間です！
- 【26】 大人の一日遠足
- 【27】 秋のサイクリング
- 【28】 10月は土地月間です
- 【29】 10月は軽油引取税調査強調月間です
- 【30】 不動産取得税の課税の仕組み
- 【31】 産業廃棄物税
- 【32】 県立短期大学附属図書館 金曜講演会「上手な身体の使い方」
- 【33】 電気自動車等購入支援事業補助金のご案内
- 【34】 県中小企業融資制度（新事業チャレンジ資金）
- 【35】 補助事業を活用して積極的な飲食店第三者認証の取得及び更
新をお願いします
- 【36】 県民の森イベント（10月・11月）
- 【37】 照葉樹の森イベント（10月・11月）
- 【38】 第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会を開催します！
- 【39】 マイナンバーカードの申請はお早めに！
- 【40】 鹿児島県原子力防災アプリで原子力災害に備えましょう
- 【41】 鹿児島で暮らそ！進学・就職応援フェア「みらいワーク “か
ごしま”」を開催します

- 【42】 かがしまワーカーケーション受入促進支援事業補助金
- 【43】 かがしまワーカーケーション受入支援事業費補助金
- 【44】 地球環境を守るために行動しましょう
- 【45】 個別労働関係紛争処理制度に係る周知月間における県労働委員
員会委員による「労使間のトラブルに関する相談会」
- 【46】 職場のトラブル解決は「あっせん」で
- 【47】 鹿児島県立吹上高等技術専門学校見学会

《 再掲 》

- 【48】 ひとりで悩まないで(子どもと若者のための相談窓口)
- 【49】 低所得の子育て世帯に対する[子育て世帯生活支援特別給付
金(ひとり親世帯以外)]の支給
- 【50】 防空壕にご注意を
- 【51】 ドルフィンポート跡地イベントスペース利用
- 【52】 かがしまシニア応援ネット
- 【53】 子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)の申請はお
済みですか？
- 【54】 生理や妊娠、出産、育児、更年期症状などで悩んでいません
か？
- 【55】 10月は里親月間です！あなたも里親になってみませんか？
- 【56】 旧優生保護法による優生手術を受けた方へ
- 【57】 小児救急電話相談
- 【58】 児童虐待かもと思ったらすぐにお電話ください
- 【59】 ひとり親家庭等就業・自立支援センター
- 【60】 避妊に失敗したかもしれない、生理が遅れている等で悩んで
いませんか
- 【61】 大学等奨学金返還支援制度について
- 【62】 「燃ゆる感動かがしま国体・かがしま大会」運営ボランティア
再募集
- 【63】 かがしま国体・大会「2023おもてなし隊」募集
- 【64】 燃ゆる感動かがしま国体・かがしま大会の「情報支援ボラン
ティア」を募集しています!!
- 【65】 「燃ゆる感動かがしま大会」リハーサル大会の出場者募集
- 【66】 多文化共生アドバイザー派遣の募集

【1】国際音楽交歓コンサート 2022 鹿児島公演

国際音楽交歓コンサート 2022 鹿児島公演を開催します。なお、参加にあたっては、事前申込が必要になります。

- 日 時 10月13日(木)午後6時30分開演(午後6時開場)
- 場 所 SSプラザせんだい(薩摩川内市)
- 出 演 オレグ・ポリャンスキー(ピアノ)/フランチェスコ・チポレッタ(ピアノ)/加登萌々子(ヴァイオリン)/アクマラル・ザンガジーナ(ヴァイオリン)/オイベク・イマモフ(チェロ)/グエン・カック・ホア(バリトン)

- 入場料 無料
- 申し込み方法 (1)電子申請(2)ハガキ(3)FAX
※右記QRコードから電子申請可能です。
(QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です)
- 申し込み期限 9月14日(水)
※詳しくは、県ホームページをご覧ください。
(「国際音楽交歓コンサート」で検索)



- ▽ 問い合わせ先
国際音楽交歓コンサート 2022「鹿児島公演」実行委員会事務局(県文化振興課内)
電話：099(286)2537 FAX：099(286)5537
E-mail:cpdbk@pref.kagoshima.lg.jp

【2】カフェミニコンサート

カフェミニコンサートを開催します。日曜の朝にカフェで生の演奏をお楽しみください。

- 日 時 10月23日(日)午前10時30分～午前11時15分
(カフェの開店時間は午前10時)
- 場 所 カフェ マ・ナ～ナ(宝山ホール2階)
- 入場料 無料(要ワンオーダー)※要事前申込
- 出 演 前田美沙紀(フルート) 落口詩織(ピアノ)

- ▽ 問い合わせ先
宝山ホール 電話：099(223)4221 FAX：099(223)2503
E-mail:info@houzanhall.com <https://www.houzanhall.com>

【3】宝山プレゼンツ 森麻季 ソプラノ・リサイタル

人気・実力とも絶頂期を迎える歌姫・森麻季の歌声と、デビュー時からの熟練コンビ山岸茂人のピアノの妙技をお楽しみください。

- 日 時 1月15日(日)午後2時開場
- 場 所 宝山ホール
- 入場料 一般：4,000円 U-25：2,000円
- 出 演 森麻季(ソプラノ) 山岸茂人(ピアノ)

- ▽ 問い合わせ先
宝山ホール 電話：099(223)4221 FAX：099(223)2503
E-mail:info@houzanhall.com <https://www.houzanhall.com>
-

【4】 野外音楽フェス～みやまの森の響き～

大自然の真ん中で音楽愛を抱きしめる！

鹿児島県内で活躍している音楽団体を広く紹介するとともに、出演団体相互の交流を深めることを目的として、毎年開催している野外フェス。今年は、ジャズサクソ奏者のMALTAを特別ゲストに迎えます。秋の霧島に、家族そろってお出かけください！

- 開催日 10月16日（日）
- 開演時間 午後1時開演
- 開催場所 霧島国際音楽ホール（みやまコンセール）野外音楽堂
- 料金 一般1,000円 3歳～学生500円（全席自由）
※年齢制限なし
- 発売日 9月4日（日）午前10時～（電話は午後1時～）

- * 本公演は、新型コロナウイルス感染症対策に関する国・県の方針や関係団体が策定したガイドライン等に基づいた対策を講じます。
- * ご来場に当たっては、マスクの着用をお願いいたします。
- * 今後、新型コロナウイルス感染状況により公演を中止する場合があります。

▽問い合わせ先

みやまコンセール

電話：0995(78)8000

FAX：0995(78)3311

E-mail：info@miyama-conseru.or.jp

【5】 チェロまるフェスタ 2022 チェロまるといっしょ！！

ファミリーで楽しめる入場無料のコンサート。今年は家族で「みやまの森」から飛びだそう！チェロまるフェスタで楽しんで、アートの森へもお出かけして、秋の霧島を満喫しちゃお！！

- 開催日 11月3日（木・祝）
- 開演時間 公演①午前10時30分開演
②午後2時開演（両公演同内容）
- 開催場所 霧島国際音楽ホール（みやまコンセール）主ホール
- 料金 無料（全席自由）
※年齢制限なし
- 受付日 10月18日（火）午後1時～（電話受付のみ）

- * 本公演は、新型コロナウイルス感染症対策に関する国・県の方針や関係団体が策定したガイドライン等に基づいた対策を講じます。
- * ご来場に当たっては、マスクの着用をお願いいたします。
- * 今後、新型コロナウイルス感染状況により公演を中止する場合があります。

▽問い合わせ先

みやまコンセール
電話：0995(78)8000
FAX:0995(78)3311
E-mail:info@miyama-conseru.or.jp

【6】藤岡幸夫 & 木嶋真優 with みやまアンサンブル

鹿児島のアーティストが“みやま”に結集。藤岡 & 木嶋と情熱の響宴！

トップアーティストと鹿児島で活躍する演奏家たちの夢の共演「with みやまアンサンブル」シリーズ。

- 開催日 11月27日(日)
- 開演時間 午後2時開演
- 開催場所 霧島国際音楽ホール(みやまコンセール)主ホール
- 料金 一般4,000円 小学生～学生2,000円(全席指定)
- 発売日 9月4日(日)午前10時～(電話は午後1時～)

- *本公演は、新型コロナウイルス感染症対策に関する国・県の方針や関係団体が策定したガイドライン等に基づいた対策を講じます。
- *ご来場に当たっては、マスクの着用をお願いいたします。
- *今後、新型コロナウイルス感染状況により公演を中止する場合があります。

▽問い合わせ先
みやまコンセール
電話：0995(78)8000
FAX:0995(78)3311
E-mail:info@miyama-conseru.or.jp

【7】2023 かがしま総文プレパレード

来年夏に開催される第47回全国高等学校総合文化祭(2023 かがしま総文)のプレ大会としてパレードを実施します。

- 日 時 令和4年10月23日(日) 午後4時～午後4時40分
- 場 所 国道10号線(県立博物館前～黎明館)
- 内 容 県内高校の吹奏楽部やチアリーディング部が、マーチングバンドによる演奏に合わせて演技を披露します。
- ※当日は、パレードの実施に伴い、交通規制を行います。
- ※詳しくは、大会ホームページをご覧ください。
(「2023 かがしま総文」で検索)

▽問い合わせ先
県庁高校教育課全国高等学校総合文化祭推進室
電話：099(286)5575 FAX：099(286)5570
E-mail:2023soubun-suishin@pref.kagoshima.lg.jp

【8】令和5年度鹿児島県立農業大学校学生募集

鹿児島県立農業大学校では、令和5年度入学生を募集しています。受験資格は、高等学校を卒業した者、若しくは令和5年3月に卒業見込みの者、又はこれと同等以上の学力を有すると知事が認めた

者とします。
一般入学試験 A 日程は以下のとおりです。

- 試験日：令和 4 年 11 月 22 日（火）
- 受付期間：令和 4 年 10 月 17 日（月）～ 11 月 7 日（月）消印有効
- 合格発表：令和 4 年 12 月 6 日（火）

このほかに B 日程（試験日 1/31）、C 日程（試験日 3/2）もありますが、定員に達した科の募集は実施しない場合があります。

※詳しくは県ホームページをご覧ください。
（「農業大 学 校」で検索）

▽ 問い合わせ先
農業大 学 校 教 務 指 導 課 〒 899-3311 日 置 市 吹 上 町 和 田 1800
電 話 : 099(245)1071 FAX: 099(296)6352
E-mail: nodaikyo@pref.kagoshima.lg.jp

【 9 】 令 和 4 年 度 「 秋 の 農 作 業 事 故 ゼ ロ 運 動 」

農作業が盛んになる 9～10 月を安全対策の重点期間として「秋の農作業事故ゼロ運動」を実施します。農作業事故の未然防止、安全対策の周知徹底、強化を図ります。

- 期 間 9 月 1 日（木）～ 10 月 31 日（月）
- 運 動 ス ロ ー ガ ン
締 め よ う ! シ ー ト ベ ル ト
～ そ の 習 慣 が あ な た の 命 を 守 り ま す ～
- 啓 発 事 項
 - ・ ト ラ ク タ ー に 安 全 フ レ ー ム を 装 着 し、運 転 時 に は シ ー ト ベ ル ト、ヘルメットの着用を徹底しよう。
 - ・ ト ラ ク タ ー に 作 業 機 を 装 着 し て 行 動 を 走 行 す る 際 は、十 分 な 道 幅 を 確 保 し、灯 火 器 を 設 置 し て、安 全 運 転 を 心 が け よ う。
 - ・ 農 業 機 械 の 定 期 的 な 点 検 ・ 整 備 を 行 い、整 備 不 良 に よ る 事 故 を 防 ご う。
 - ・ こ ま め に 水 分 補 給 を 行 う な ど、熱 中 症 に 気 を つ け よ う。

▽ 問い合わせ先
県 庁 経 営 技 術 課 技 術 環 境 係 原 田
電 話 : 099(286)3155 FAX: 099(286)5593
E-mail: gijutuk@pref.kagoshima.lg.jp

【 10 】 鹿 児 島 県 ピ ン ク リ ボ ン 月 間

- ・ “ピンクリボン”は、乳がんの早期発見・早期治療の重要性を伝えるシンボルマークとしてアメリカで使われ始め、その考えに共感した人々によって世界中で使われています。
- ・ 鹿 児 島 県 で も、平 成 18 年 か ら 毎 年 10 月 を 鹿 児 島 県 ピ ン ク リ ボ ン 月 間 と 定 め、関 係 機 関 ・ 関 係 団 体 と 協 力 し て 乳 が ん に 関 す る 正 し い 知 識 の 普 及 啓 発 を 集 中 的 に 実 施 し て い ま す。
- ・ 現 在、乳 が ん に か か る 人 は 年 々 増 加 し て お り、一 生 の う ち に 日 本 人 女 性 の 約 9 人 に 1 人 が 乳 が ん に か か る と 言 わ れ て い ま す。
- ・ 検 診 に よ り、早 期 が ん で 発 見 し、早 期 に 適 切 な 治 療 を 行 う こ と で、よ り 高 い 確 率 で 治 す こ と が で き ま す。忙 しい 毎 日 の 中 で も、自 分 の 健 康 を 意 識 し、月 に 1 回 は 自 己 検 診 を 心 が け、2 年 に 1 回 は、乳 が ん 検 診 を 受 け ま し ょ う。

▽ 問い合わせ先
県庁健康増進課 電話：099(286)2721 FAX：099(286)5556
E-mail:kenzo@pref.kagoshima.lg.jp

【11】かごしま遺跡フォーラム「上野原遺跡と南の縄文世界～縄文文化観の転換に迫る～」

上野原遺跡の保存・活用を目的に整備された「上野原縄文の森」は、本年度で開園20周年を迎えます。そこで今回のかごしま遺跡フォーラムでは、これまでの調査によって明らかになった上野原遺跡についての最新の研究成果を取り上げ、縄文文化観の転換に迫ります。

○日 時 10月22日(土) 午前10時～午後4時
受付開始は午前9時30分

○場 所 霧島市国分シビックセンター 多目的ホール
(霧島市国分中央3-45-1)

○内 容
第一部(午前10時～午前11時30分)
「上野原遺跡と南の縄文文化～縄文文化観の転換を迫る～」
講師：南九州縄文研究会 前会長 新東 晃一

第二部(午後1時～午後2時15分)

「縄文時代の植物利用について」

① 明らかになった縄文人の知恵と技

講師：鹿児島県教育庁文化財課 眞邊 彩 氏

② 縄文人を支えた南の豊かな森

講師：環境カウンセラー(県立埋蔵文化財センター元所長)
寺田 仁志 氏

③ X線装置による第三の発掘(仮)

講師：熊本大学教授 小畑 弘己 氏

パネルディスカッション(午後2時30分～午後3時20分)
室内展示案内(午後4時まで)

○参加費 無料

○定 員 先着200人(要事前申し込み)

○資 料 代500円程度

※詳しくは、「上野原縄文の森」のホームページをご覧ください。
(「上野原縄文の森」で検索)

▽ 問い合わせ先
鹿児島県立埋蔵文化財センター
電話：0995(48)5811 FAX：0995(48)5821

【12】鹿児島県女性活躍推進宣言企業に登録しましょう

女性が働きやすい職場づくり、環境整備、制度の導入、登用や採用目標などについて、それぞれの状況に応じた取り組みを宣言する企業を「鹿児島県女性活躍推進宣言企業」として登録し、取り組みを支援しています。宣言企業に登録して、自社の取り組みを求職者などへアピールしましょう。

- メリット
 - ・ 県のホームページや広報誌に企業名などを掲載します。
 - ・ ハローワークの求人票に登録企業である旨を記載できます。
 - ・ 県主催のセミナーなどで、宣言する取り組みをPRします。
 - ・ 登録企業限定の表彰制度があります。
 - ・ 県中小企業融資制度の一部資金を活用する場合に、信用証料率を通常より0.1%引き下げられます。

- 申し込み方法
申請書と調査票を男女共同参画室に提出
※詳しくは、県ホームページをご覧ください。
(「鹿児島県女性活躍推進宣言企業」で検索)

▽ 問い合わせ先
県庁男女共同参画室
電話：099(286)2634 FAX：099(286)5541
E-mail:harmony@pref.kagoshima.lg.jp

【13】 かごしま子供 SNS 相談・通報窓口を開設しています

県教育委員会では、中学生・高校生等を対象に、悩みの相談やいじめの目撃情報などを、身近な SNS を使って相談・連絡できる窓口を開設しています。

- SNS 相談(午後5時～午後9時30分、土日祝日も受け付けています)

身近な人にはなかなか面と向かって言えないような悩みについて、チャット形式で気軽に相談できます。相談の秘密は必ず守ります。

- SNS 通報(24時間)

いじめに関する情報など、友達のことでも自分のことでも24時間いつでもSOSを伝えることができます。預かったSOSは学校へ届けます。

- 開設期間 3月31日(金)まで

○ 登録方法等、詳細については、県教育委員会ホームページ(<https://www.pref.kagoshima.jp/ba05/kyoiku-bunka/school/shidou/sns-soudan.html>)をご覧ください。

▽ 問い合わせ先
鹿児島県教育庁高校教育課学校教育生徒指導班
電話：099(286)5532

【14】 令和5年産に向けた基腐病対策

1 種いもの準備

健全な種いものを確保するには、病気の発生がない「種いも専用ほ場」から採取しましょう。種いもの貯蔵中の腐敗を防止するため、貯蔵前に水洗・選別を行い、なり首と尾部を切除後、種いもを消毒(薬剤浸漬又は蒸熱消毒)して、風乾後に貯蔵しましょう。

- 2 品種の選定
収穫時に腐敗いもの割合が多かった場合は、連作を避け、別の品目を植え付けましょう。やむを得ず連作する場合は、基腐病に強い品種（こないしん等）を導入しましょう。

▽ 問い合わせ先
県庁農産園芸課
電話：099(286)3202 FAX：099(286)5595
E-mail：imohan@pref.kagoshima.lg.jp

【15】事業主の皆様へ：10月は「年次有給休暇取得促進期間」です！

現在、働き方改革の一環として、年休の計画的付与制度や、時間の単位の年休制度を導入する企業が、増えていまして、これらは、従来よりも計画的な業務の運営や休暇の分散化に効果があるだけでなく、従業員の方々に与える様々な事情に合わせた働き方・休み方が、また、密の回避という観点から、新型コロナウイルス感染症対策として、効果的ですので、ぜひ導入について御検討いただき、年次有給休暇を取得しやすい環境づくりに取り組ましましょう。

▽ 問い合わせ先
鹿児島労働局雇用環境・均等室
電話：099(223)8239

【16】テレワーク環境整備補助金をご活用ください

県では、国の「人材確保等支援助成金（テレワークコース/機器等導入助成）」を活用してテレワークの環境整備を行う県内企業に対し、上乗せ補助を行います。

（国）人材確保等支援助成金（テレワークコース/機器等導入助成）

- 助成対象となる取組
 - ・ 就業規則・労働協約・労使協定の作成・変更
 - ・ 外部専門家によるコンサルティング
 - ・ テレワーク用通信機器等の導入・運用 など

- 支給額
 - ・ 支給対象経費の30%
 - ・ 上限額は「100万円」又は「20万円×対象労働者数」の低い方
- ※ 一定要件を満たすと、「目標達成助成」も受給できます。

（県）鹿児島県テレワーク環境整備補助金

- 支給要件
 - ・ 県内に事業所がある中小企業で、令和4年4月1日（金）以降に、国助成金の支給決定を受けていること。
- 補助対象となる取組
 - ・ 県内事業所において実施したもの
- 補助額
 - ・ 国助成金（機器等導入助成）支給決定額のうち、県内事業所分の額の3分の2
 - ・ 上限額は65万円（ただし、予算の範囲内）
- ※ 国の機器等導入助成・目標達成助成と合わせて、対象経費の最大約8割を助成・補助します。

詳しくは、県ホームページをご覧ください。
（「テレワーク環境整備補助金」で検索）

▽ 問い合わせ先

鹿児島労働局雇用環境・均等室
電話：099(223)8239

県庁雇用労政課
電話：099(286)3017 FAX：099(286)5582
E-mail:r-rousei@pref.kagoshima.lg.jp

【17】働き方改革推進セミナー

働きやすい職場づくりを進めていただくため、県では鹿児島労働局との共催により県内事業所の経営者、人事労務担当者を対象としたセミナーを開催します。

なお、新型コロナウイルス感染防止対策を講じた上で開催する予定ですが、新型コロナウイルスの感染状況によっては、中止する場合があります。

【場所・日時】 時間はいずれも午後1時30分～午後4時

- 県始良・伊佐地域振興局(始良市) 10月18日(火)
- 県大島支庁(奄美市) 10月24日(月)
- 県熊毛支庁(西之表市) 11月2日(水)
- 県大隅地域振興局(鹿屋市) 11月9日(水)

※詳しくは、県HPをご覧ください。

(「働き方改革推進セミナー」で検索)

▽問合せ・申込方法

県庁雇用労政課 電話：099(286)3017

申込方法 次のいずれかによりお申し込みください。

ホームページ(申込フォーム)

F A X : 099-286-5582

メール：r-rousei@pref.kagoshima.lg.jp

【18】「かごしま漁業学校」の入門研修に参加しませんか？

鹿児島県及び鹿児島県漁連では、漁業に関心を持っている方々を対象に、漁業の基礎知識の講義や現地での漁業体験をしていただくための研修会を開催します。

- 日 時 11月11日(金)～11月12日(土)
- 場 所 (1)座学研修-鹿児島市(11/11 午後1時～午後5時)
(2)漁業体験-鹿児島市(11/12 午前6時30分～正午)
- 内 容 (1)座学研修-沿岸漁業の概要、先輩漁師の体験談等
(2)漁業体験-定置網(鹿児島市谷山沖)の漁業体験
- 参加費 無料(会場までの交通費、宿泊費等は本人負担)
- 募集人員 10人(応募者多数の場合は選考とさせていただきます)
- 申し込み方法 申込書に必要事項を記入の上、お申し込みください
(郵送、F A X、Eメール可)

※詳しくは、県ホームページをご覧ください。

(「かごしま漁業学校」で検索)

▽ 問い合わせ先

県庁水産振興課 電話：099(286)3437 FAX：099(286)5613
E-mail:suifukyu@pref.kagoshima.lg.jp

【19】 鹿児島県身障者用駐車場利用証制度（パーキングパーミット制度）

- ・ 鹿児島県身障者用駐車場利用証制度（パーキングパーミット制度）の表示のある身障者用駐車場は、県の発行した利用証（基準に該当する方に交付されません。）がないと使用することができません。
- ・ 車の乗り降りのためにドアを全開にしなればならない方、歩行困難によりこの駐車スペースを本場に必要とする方が利用できるよう、鹿児島県身障者用駐車場利用証制度への協力・理解をお願いします。
- ・ 本制度の対象となる方で利用証をお持ちでない方は最寄りの窓口（県庁障害者支援室、地域振興局・支庁・事務所，ハートピアかごしま）で申請くださるようお願いいたします。また、県では当制度にご協力くださる施設を募集しています。

※ 詳しくは県ホームページをご覧ください。
（「鹿児島県 身障者用駐車場」で検索）

▽ 問い合わせ先

県庁障害福祉課障害者支援室
電話：099(286)2746 FAX：099(286)5558
E-mail:s-chiiki@pref.kagoshima.lg.jp

【20】 ヘルプマークをご存知ですか？

ヘルプマークは、外見から援助等が必要なことが分からない方々が、周りの人に支援が必要であることを知らせ、障害等の特性に応じた支援を受けやすくなるためのマークです。県では、現在、ストラップ型のヘルプマークとヘルプカードの2種類を配布しています。配布対象は、義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、妊娠初期の方など、外見から援助等が必要なことが分からない方々です。配布窓口は、各市町村、県障害者支援室（郵送による配布も可能）、各地域振興局・支庁・事務所，ハートピアかごしまとなります。ヘルプマーク・ヘルプカードをお持ちの方がお困りのようであれば、「どうしましたか？」と声をかけるなどの手助けをお願いします。

▽ 問い合わせ先

県庁障害福祉課障害者支援室
電話：099(286)2746 FAX：099(286)5558
E-mail:s-chiiki@pref.kagoshima.lg.jp

【21】 手話を体験してみませんか？

「言語としての手話の認識の普及及び手話を使用しやすい環境の整備に関するかごしま県民条例」(通称：かごしま県民手話言語条例)は、手話が言語であるとの認識に基づき、ろう者とろう者以外の者が相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する地域社会の実現を目指して、令和2年3月27日に制定されました。

県では、聴覚障害を理解していただき、手話の普及を図るため、今年度から新たに県民向けの手話講座と県内の事業者や団体等が行う研修等へ講師派遣を行う手話出前講座を開催しています。

講座では、挨拶などの簡単な日常会話を実際に体験していただきながら楽しく学ぶことができます。お気軽にご参加ください。

※詳しくは、県ホームページをご覧ください。
（「鹿児島県 手話講座」で検索）

▽問い合わせ先
県庁障害福祉課障害者支援室
電話：099(286)2746 FAX：099(286)5558
E-mail：s-chiiki@pref.kagoshima.lg.jp

【22】鹿児島県障害者芸術文化活動支援センターの開設

県では、障害者の自立と社会参加を促進するため、芸術文化活動を行う障害者やその家族、福祉施設、支援団体等を支援する拠点として、「鹿児島県障害者芸術文化活動支援センター」を開設しました。「絵画や作品を発表したい」「芸術文化活動のヒントが欲しい」等の相談等に応じます。お気軽に御相談ください。

(1)名称 鹿児島県障害者芸術文化活動支援センター
（委託団体：社会福祉法人ゆうかり）

(2)連絡先 電話 080-8370-7852
メール kac@yuukari-s.jp
URL <http://yuukari-s.jp/kac/>
※受付時間 午前9時から午後5時
（土日祝日、年末年始除く）

▽問い合わせ先
県庁障害福祉課障害者支援室
電話：099(286)2746 FAX：099(286)5558
E-mail：s-chiiki@pref.kagoshima.lg.jp

【23】身体障害者補助犬について

補助犬は、目や耳、手足に障害のある方をサポートする「盲導犬」「介助犬」「聴導犬」のことで、障害のある方が自立と社会参加をするための大切なパートナーです。

補助犬は「身体障害者補助犬法」に基づき訓練・認定されています。ユーザーは衛生・行動管理に責任を持って社会参加しています。受け入れる施設側には、法律に基づき、補助犬の同伴を受け入れる義務があります。補助犬を同伴している方がお困りのようであれば、「何かお手伝いしましょうか？」などのお声かけや筆談でのコミュニケーションなど、配慮をお願いします。

※詳しくは、県ホームページをご覧ください。
（「鹿児島県 補助犬」で検索）

▽問い合わせ先
県庁障害福祉課障害者支援室
電話：099(286)2746 FAX：099(286)5558
E-mail：s-chiiki@pref.kagoshima.lg.jp

【24】借金・債務整理に関する無料法律相談会

国の「多重債務者相談強化キャンペーン2022」にあわせ、10月から12月までの期間に、借金や債務整理に関する無料法律相談会を開催します。
専門家が直接対応しますので、一人で悩まず、解決に向けてぜひご相談ください。

○日時等

【鹿児島市】

日時：11月16日(水)午後6時～午後9時
12月9日(金)午後1時～午後4時
場所：かごしま県民交流センター東棟3階
中、小研修室第1

【徳之島町】

日時：11月10日(木)午後1時～午後4時
場所：徳之島町生涯学習センター

○内容：30分程度の個別面接による、弁護士または司法書士による法律相談です。
保健師などによる「こころの悩み相談」も受け付けます。

○参加費：無料

○申込方法：原則として事前電話予約

○その他：多くの方からの相談に対応できるよう、お一人様一回の相談としています。
また、相談の際はマスクの着用をお願いします。

▽予約・問い合わせ先

県庁くらし共生協働課消費者行政推進室

電話：099(286)2533 FAX：099(286)5524

E-mail:zigyousidou@pref.kagoshima.lg.jp

【25】10月は食品ロス削減月間です！

「あなたは毎日お茶碗1杯のごはんを捨てている・・・？」
日本の食品ロス(食べられるのに捨てられている食品)の量は、年間522万トンと推計されています。これは1人あたり1日にお茶碗約1杯分の食べ物を捨てていることと同量とされています。
日本の食品ロスを削減するために、「食品ロスの削減の推進に関する法律」が令和元年5月に成立し、10月を「食品ロス削減月間」、10月30日を「食品ロス削減の日」として決めました。
これを機に、食品ロス削減を自分事として私たちにできることを始めてみませんか。

～取組の例～

○ご家庭で

- ・冷蔵庫の中を写真に撮ってから買いものに行き、無駄買いを防止しましょう。
- ・長期保存食品の賞味期限リストを作って食品棚に貼り、賞味期限切れを防止しましょう。

○外食・宴会・テイクアウトで

- ・開始30分・最後10分は食事を楽しみましょう。(30・10運動)
- ・食べきり協力店等も活用し、食べきれだけの料理を注文しましょう。

▽問い合わせ先

県庁くらし共生協働課消費者行政推進室
電話：099(286)2530 FAX：099(286)5524
E-mail:zigyousidou@pref.kagoshima.lg.jp

【26】大人の一日遠足

自然豊かな南薩少年自然の家での自然体験やクラフト活動を通して、心の休日とするとともに、本所の良さを知っていただく機会とする。

- 日時 10月16日(日)午前9時30分～午後3時
- 場所 南薩少年自然の家
- 内容 カヌー体験、ホットサンド作り、クラフト活動など
- 参加費 500円(昼食材料代350円、クラフト代100円、保険代50円)
- 申し込み方法 申し込みフォーム
- 申し込み期限 10月2日(日)定員になり次第締切(先着順)
- ※詳しくは、県ホームページをご覧ください。

▽問い合わせ先
県立南薩少年自然の家
電話：0993(77)2500 FAX：0993(77)1929
E-mail:kanansyo@pref.kagoshima.lg.jp

【27】秋のサイクリング

サイクリングを通して、南薩の秋の自然に親しむとともに、自然環境に興味をもつ機会とする。

- 日時 10月23日(日)午前9時20分～午後3時
- 場所 南薩少年自然の家
- 内容 サイクリング、サイクリングアドベンチャーなど
- 参加費 一人50円(保険代)
- 申し込み方法 申し込みフォーム
- 申し込み期限 10月7日(金)定員になり次第締切(先着順)
- ※詳しくは、県ホームページをご覧ください。

▽問い合わせ先
県立南薩少年自然の家
電話：0993(77)2500 FAX：0993(77)1929
E-mail:kanansyo@pref.kagoshima.lg.jp

【28】10月は「土地月間」です

適正かつ合理的な土地利用の確保を図るため、一定面積以上の土地取引を行ったときは、国土利用計画法に基づく届出が必要です。

国においては、毎年10月を「土地月間」、10月1日を「土地の日」と定め、届出制度の御理解と御協力をお願いしています。

- 届出の対象となる取引面積
 - ・都市計画区域内の市街化区域・・・2,000㎡以上
 - ・市街化区域以外の都市計画区域・・・5,000㎡以上
 - ・都市計画区域外・・・10,000㎡以上

※届出は、権利取得者が契約締結日から2週間以内に、土地の所在

する市町村へ提出してください。
○届出の詳細の内容については、県のホームページをご覧ください。
（「土地取引利用」で検索）

▽問い合わせ先

県庁地域政策課 電話：099(286)2438 FAX：099(286)5529
E-mail:tochi@pref.kagoshima.lg.jp

【29】10月は軽油引取税調査強調月間です

軽油引取税は、ディーゼル自動車（バスやトラックなど）の燃料である軽油を購入したときの代金に含まれている税金です。ある県では、承認されたいない混和軽油（いわゆる不正軽油）の製造や販売および消費を防止するため、事業所の実態調査や路上での自動車燃料の調査などを行ってまいります。意図的に灯油やA重油などを混ぜているもので、脱税を目的としてディーゼル車燃料として使用した場合は、環境汚染の原因にもなります。

※調査の際は、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

▽問い合わせ先

鹿児島地域振興局課税課	電話：099(805)7234
南薩地域振興局県税課	電話：0993(52)1317
北薩地域振興局県税課	電話：0996(25)5205
始良・伊佐地域振興局県税課	電話：0995(63)8126
大隅地域振興局県税課	電話：0994(52)2097
熊毛支庁県税課	電話：0997(22)0006
大島支庁県税課	電話：0997(57)7229

▽不正軽油ホットライン

県庁税務課間税係 電話：099(286)2202

【30】不動産取得税の課税の仕組み

土地や家屋の購入、あるいは家屋の新築などで不動産を取得された方には、不動産取得税がかかります。課税要件を満たす場合、県へ申告し、税額の減額を受けられることがあります。

一定の要件とは、
・住宅の規模
・土地と住宅の取得時期などです。
詳しくは、最寄りの地域振興局・支庁にご相談ください。

▽問い合わせ先

鹿児島地域振興局課税課	電話：099(805)7224、7227
南薩地域振興局県税課	電話：0993(52)1317
北薩地域振興局県税課	電話：0996(25)5206
始良・伊佐地域振興局県税課	電話：0995(63)8120
大隅地域振興局県税課	電話：0994(52)2098
熊毛支庁県税課	電話：0997(22)0006
大島支庁県税課	電話：0997(57)7229

【31】産業廃棄物税について

産業廃棄物税は、循環型社会の形成を目指して、産業廃棄物のなお一層の排出抑制や減量化、再生利用などを促進するための税です。

- 税の概要 要 棄 物 を 排 出 さ れ る 事 業 者 の 方 は 、 最 終 処 分 場 や 焼 却 施 設
 に 産 業 廃 棄 物 を 業 務 上 搬 入 する 場 合 1, 000 円 / トン
 ・ 最 終 焼 却 施 設 場 所 に 搬 入 する 場 合 800 円 / トン

- ▽ 問 合 わ せ 先
 税 額 や 納 税 方 法 に つ い て 電 話 : 099(286)2202
 税 収 の 使 用 途 関 係 に つ い て
 県 庁 庁 務 課 電 話 : 099(286)2594

【32】 県立短期大学附属図書館 金曜講演会「上手な身体の使い方」

毎年、県民の皆様を対象に開催している「金曜講演会」。今年は、「上手な身体の使い方」に、ついでに「上手な身体を使う」をテーマとし、現代社会で身体と心の健康を手に入れるヒントとなる講演会です。

- 日 時 11月4日、11日、18日の毎週金曜 18時30分から20時
 ○ 場 所 鹿児島県立短期大学附属図書館 2階 視聴覚室
 ○ 内 容
 1 回目 : 身体技法～自分のからだのクセを発見しよう～
 2 回目 : 頭から足先まで上手に使う
 3 回目 : 身体に負担をかけない動き方のコツ～ボディメカニクス～
- 参加費 無料 ○ 定員 各回それぞれ40人

- ▽ 問 合 わ せ 先
 県立短期大学附属図書館
 電話 : 099(803)4475 FAX : 099(803)4473
 E-mail : library@k-kentan.ac.jp
 ホームページ <http://www.k-kentan.ac.jp/library/>

【33】 電気自動車等購入支援事業補助金のご案内

電気自動車等を購入する個人事業者及び法人を対象に、車両購入費用の一部を補助します。

- 補助対象者
 ア 鹿児島県内に事業所（又は営業所）を有する個人事業者又は法人（市町村等を除く。）
 イ 上記アを対象に4年以上のリースを行うリース事業者
- 補助対象車両
 電気自動車、プラグインハイブリッド自動車であって、乗車定員が4人以上の新車（経済産業省のクリーンエネルギー自動車導入促進補助金の対象車両に限る。）
- 補助金額 40万円（1事業者2台まで）
- 公募期間 8月29日（月）～令和5年2月10日（金）
 ※離島における電気自動車等購入支援事業（1台につき20万円助成）と併用可。
- ※ 詳しくは、事務局のホームページをご覧ください。
<https://denkisien-kagoshima.com/>

- ▽ 問 合 わ せ 先
 電気自動車等購入支援事業事務局
 電話 : 099(201)6485

E-mail:denkisien.kagoshima@gmail.com

※事業実施主体：県庁エネルギー対策課

【34】県中小企業融資制度（新事業チャレンジ資金）

新事業チャレンジ資金は、新製品や新サービスの開発など、経営革新に取り組む特定事業者および中小企業者を対象に運転資金や設備資金を融資する制度です。

○融資対象者

- (1) 知的財産権に係る技術などを生かして事業を営む方
- (2) 中小企業等経営強化法に基づく承認を受けた経営革新計画に基づいて事業を営む方
- (3) (公財)かごしま産業支援センターが行う事業の採択を受けた方でその技術などを生かして事業を営む方
- (4) 県が行うトライアル発注制度に基づく製品などの選定を受けた方でその技術などを生かして事業を営む方
- (5) 知事が特に新規性があるとして認めた技術などを生かして事業を営む方

- | | |
|--------|--|
| ○融資限度額 | 運転資金・設備資金 5,000万円 |
| ○融資期間 | 運転資金 7年以内（うち据置 24月以内）
設備資金 10年以内（うち据置 36月以内） |
| ○融資利率 | 年 1.7%～年 2.3% |
| ○保証料率 | 融資対象者(1)、(3)～(5)の場合 年 0%～年 1.26%
融資対象者(2)の場合 年 0.31%
※働き方改革、女性・障がい者の活躍推進に取り組む中小企業者はさらに年 0.1%引き下げ |

※詳しくは、県ホームページをご覧ください。
（「鹿児島県 新事業チャレンジ資金」で検索）

▽問い合わせ先

最寄りの商工会議所・商工会（組合は県中小企業団体中央会）、または県庁中小企業支援課
電話：099(286)2946

【35】補助事業を活用して積極的な飲食店第三者認証の取得及び更新をお願いします

- ・ 県では、飲食店における第三者認証の新規の取得又は1年ごとの更新に必要な感染防止対策物品の購入費等を補助しています。
- ・ 既に認証を受けているか、認証申請中の店舗を対象に、1店舗当たり10万円を上限として、アクリル板、消毒液等の購入費について補助を受けることが可能。
- ・ 申請は、令和3年度までに県の感染防止対策の補助を受けたことのある飲食店も可能。
- ・ 予算がなくなり次第終了します。
この機会に積極的に認証を取得又は更新していただくとともに、補助についてもお早めの申請をお願いします。

○申請方法 郵送のみ

○申請期限 令和4年12月28日（水）まで

※補助の詳細は、県ホームページをご覧ください。
（「鹿児島県 第三者認証取得飲食店 補助」で検索）



するか、左記 QR コードからご確認いただけます。)

▽ 問い合わせ先

第三者認証取得飲食店感染防止対策支援事業事務局
TEL：099-248-9084（9:00～17:00／土日祝除く）

【36】 県民の森イベント（10月・11月）

県民の森では、親子で楽しめるターゲットバードゴルフ入門キャンプやオリジナルエコバッグ作りなどのイベントを行います。ぜひご家族やお友達とご参加ください。

- ① ターゲットバードゴルフ入門キャンプで自然を満喫
10月15日（土）～16日（日） 定員 10 家族（中学生以上）
- ② 秋の「長尾山」登山を楽しみましょう
10月23日（日） 定員 15 名（小5以上）
- ③ 草木で染めるオリジナルエコバッグ作りに挑戦
11月5日（土） 定員 15 名（中学生以上）

- ※1 参加費、応募期間などイベントの詳細は、県民の森ホームページをご覧ください。
- ※2 新型コロナウイルス感染症の影響で変更になる場合がありますので、事前にホームページをご確認ください。

▽ 申し込み先及び問い合わせ先

県民の森管理事務所 電話：0995(68)0557

【37】 「照葉樹の森」 イベント（10月・11月）のご案内

照葉樹の森では、自然を体感できるウォーキングや登山会のイベントを行います。ぜひご家族やお友達とご参加ください。

- ① 自然体感ウォーキング（肝付町史跡巡り）
10月23日（日）
- ② 月例登山会（摺ヶ丘）
11月13日（日）

- ※1 参加費、応募期間などイベントの詳細は、照葉樹の森ホームページをご覧ください。
- ※2 新型コロナウイルス感染症の影響で変更になる場合がありますので、事前にホームページをご確認ください。

▽ 申し込み先及び問い合わせ先

照葉樹の森管理事務所 電話：080(6417)6518

【38】 第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会を開催します！

5年に一度、「和牛日本一」を決める「和牛の祭典」が10月に鹿児島で開催されます。

- 日 時 10月6日（木）～10日（祝・月）
- 場 所・内 容

場 所	内 容
霧島市牧園町 (種牛の部) (高校及び農業大 学校の部)	・メインとなる「種牛の部」会場では、牛の姿・形の審査のほか、全国の銘柄牛の試食や鹿児島黒牛のパーベキューをはじめ、本県の農林水産物や特産品の展示・販売、ステージイベントなどを行います。 来月の大会に、ぜひ、ご来場ください。
南九州市知覧町 (肉牛の部)	・肥育牛の肉質等を審査する「肉牛の部」では、JA食肉かごしま南薩工場等で出品牛の枝肉審査や枝肉のセリを行います。

○ 入場料 無料

※ 詳しくは、大会ホームページをご覧ください。
(「第12回全共」で検索)

▽ 問い合わせ先

第12回全国和牛能力共進会鹿児島県実行委員会
(農政部畜産課全国和牛能力共進会推進室内)
電話：099(286)3268 FAX：099(286)3250
E-mail:12zenkyo@pref.kagoshima.lg.jp
大会 HP: <https://zenkyo-kagoshima.com/>

【39】 マイナンバーカードの申請はお早めに！

- まだマイナンバーカードをお持ちでない方へ、オンライン申請が可能なQRコード付き交付申請書（以下交付申請書）を7月下旬から順次送付しております。
- 交付申請書記載のQRコードを、スマートフォン等で読み取ることで、簡単にマイナンバーカードの交付申請ができます（※郵送での申請も可能です）。
- 最大2万円分のポイントがもらえる、マイナポイント第2弾の対象となるマイナンバーカードの申請期限は、今月末までですので、交付申請書を活用し、忘れずに期限内に申請しましょう！

※ 交付申請書について詳しくは、県公式HPをご覧ください。
(「マイナンバー交付申請書」で検索)

▽ 問い合わせ先

県庁デジタル推進課
電話：099(286)2389 FAX：099(286)5527
E-mail:j-suishin@pref.kagoshima.lg.jp

【40】 鹿児島県原子力防災アプリで原子力災害に備えましょう

4月1日から鹿児島県原子力防災アプリの運用を開始しました。このアプリにより、原子力災害時住民避難支援・円滑化システムが集約した原子力災害時における避難情報などを有効に活用できます。アプリをダウンロードすると、次のようなことができるようになります。

- ・自治体からの避難に関するお知らせの受信
- ・現在地から最寄りのモニタリングポストにおける空間放射線量の確認
- ・地域防災計画で定められている避難経路の検索
- ・QRコードを活用した避難所などでの受付登録 など
ぜひダウンロードしてください。

※詳しくは、県ホームページをご覧ください。
(鹿児島県原子力防災アプリで検索)

▽問い合わせ先
県庁原子力安全対策課
電話：099(286)2378 FAX：099(286)5925
E-mail:genbousai@pref.kagoshima.lg.jp

【41】鹿児島で暮らそ！進学・就職応援フェア「みらいワーク“かごしま”」を開催します

県では、県内への進学・就職を促進するため、鹿児島の魅力あふれる企業や大学・短大・専門学校等を紹介するフェアを開催します。実際の学習・仕事内容を目で見て体験してみませんか？たくさんのご来場をお待ちしております。

- 日時 12月11日(日) 午後0時～午後4時
- 場所 鹿児島県民交流センター2階・6階
- 内容 実際の学習・仕事内容などを目で見て体験できる「体験・展示コーナー」や進路相談ができる「進学・就職相談コーナー」を設置しています。

※新型コロナウイルスの感染拡大により、開催困難と判断される場合は、主催者間の協議により開催の可否が決定されます。

※詳しくは、県ホームページをご覧ください。
(「令和4年度みらいワークかごしま」で検索)

▽問い合わせ先
県庁 産業人材確保・移住促進課
電話：099(286)3098 FAX：099(286)3599
E-mail:sokusin@pref.kagoshima.lg.jp

【42】かごしまワーケーション受入促進支援事業補助金

市町村やNPO法人等が連携して、ワーケーションの受入体制を構築するために要する経費を助成します。

- 補助対象事業者
NPO法人等の地域づくりに携わる団体や、テレワーク環境を有する施設の管理者や宿泊施設等の民間事業者が主体となる県内の官民連携の組織
- 補助対象経費
ワーケーションの受入体制構築に係る経費
(1) 報償費：出演料、講師等謝金、指導料
(2) 旅費：交通費、宿泊費等
(3) 需用費：印刷費、消耗品費、ポスター等作成費
(4) 役務費：通信・運搬費、手数料、広告・宣伝費等
(5) 使用料 賃借料：会場使用料、映像設備レンタル料

- (6) 賃 金：会場整理員、警備員の賃金
- (7) 委託料：モデルツアーの構築やツアー実施等に係る経費
- (8) 組織立ち上げにかかる費用：会議室使用料、先進地視察に係る旅費
- (9) その他：その他知事が特に必要と認める経費

○ 補助金額

上限額 30万円

補助率 1/2

※ただし、組織立ち上げに係る部分は 10/10

○ 補助事業

- (1) ワークーションの官民連携組織の立ち上げ
- (2) ワークーション検討会議、ワークショップ等の開催
- (3) モデルコースの構築、モデルツアーの開催
- (4) アドバイザーやコーディネーターの招へい
- (5) その他受入促進に係る事業

▽ 問い合わせ先

県庁 産業人材確保・移住促進課

電話：099(286)3098

【43】 コロナ禍における外国人材受入支援事業費補助金

新型コロナウイルス感染症の水際対策として国から要請されている入国後一定期間の待機など、外国人技能実習生等を受け入れるに当たって、受入事業者が追加的に負担する経費を支援します。

○ 補助事業者

外国人材を県内の事業所で雇用する、または雇用する予定の事業者

○ 補助対象経費

次に掲げる経費のうち、基準日(※)が令和4年1月8日(土)～令和5年2月28日(火)であり、かつ令和5年2月28日(火)までに補助事業者において支払いがなされたもの(消費税および地方消費税に相当する額を除く。)

(※)基準日：外国人材の入国後の待機期間が完了、または帰国前に義務付けられているPCR検査の最後の検査が終了した日

【入国分】

外国人材が日本への入国後一定期間要請される

(1) 待機に係る宿泊費

(2) 公共交通機関の不利用に伴う国内移動費(車両借上費、燃料費、有料道路通行料金)

【帰国分】

外国人材が帰国前に義務付けられているPCR検査費および陰性証明書発行費

○ 補助金額

【入国分】

補助対象経費の4/5以内((1)および(2)を合計して1人当たり上限10万円)

【帰国分】

補助対象経費の4/5以内(1人当たり上限3万円)

※上記、入国分および帰国分を合わせて1事業者当たり上限100万円(千円未満切り捨て)。

○申請期限

基準日から2か月後の日または令和5年2月28日(火)のいずれか早い日まで

※詳しくは、県ホームページをご覧ください。

(「鹿児島県 外国人材受入支援 補助金」で検索)

▽問い合わせ先

県庁 外国人材政策推進室補助金申請窓口

電話：099(286)3320

【44】地球環境を守るために行動しましょう

鹿児島県では、地球環境の保全に取り組み、かけがえのない地球環境を守り育て、次の世代に引き継いでいく「地球環境を守るかごしま県民運動」を展開しています。皆さんも、次の行動に取り組んでみましょう。

- 公共交通機関や自転車、徒歩での移動を心がける。
- 週1日は、家族でノーマイカーデーに取り組む。
- エコドライブを心がけて運転する。
- 車を購入するときは、環境性能の高い車を選ぶ。
- 宅配の再配達防止を心がけ、1回で受け取るようにする。

※その他の行動については、県ホームページをご覧ください。

(「かごしま県民運動」で検索)

▽問い合わせ先

県庁環境林務課地球温暖化対策室

電話：099(286)2586 FAX：099(286)5539

E-mail:epchikyu @pref.kagoshima.lg.jp

【45】個別労働関係紛争処理制度に係る周知月間における県労働委員会委員による「労使間のトラブルに関する相談会」

職場のトラブルで悩んでいませんか？

10月は個別労働関係紛争処理制度(個別労働関係紛争あっせん制度)に係る周知月間です。月間に合わせて労使間のトラブルに関する相談会を開催します。労働者、使用者のどなたでもお気軽にご相談ください。県労働委員会委員(公益委員(弁護士・大学教授等)、労働者委員(労働組合役員等)、使用者委員(会社経営者等))が相談に応じます。

【無料、秘密厳守】

○休日相談会

- ・10月16日(日)
- ・時間：午前10時～午後4時(受付は午後3時30分まで)
- ・場所：県庁労働委員会(県庁15階)

○定期相談会：毎月(原則)第4火曜日

- ・10月の相談会 10月25日(火)
- ・11月の相談会 11月22日(火)

- ・ 時間：午後 2 時 30 分～午後 5 時（受付は午後 4 時 30 分まで）
 - ・ 場所：県庁労働委員会（県庁 15 階）
 - 申し込み：相談会の時間で随時受付（予約優先）
 - 相談事例：解雇、雇止め、配置転換、賃下げ、パワハラ など
 - ※ 定期相談会と合同相談会については、電話による相談も可（099-286-3943）
 - ※ 新型コロナウイルスの影響により開催方法等を変更する場合がありますので、下記問い合わせ先にご確認ください。
 - ▽ 問い合わせ先
県労働委員会事務局（県庁 15 階）
電話：099(286)3943 FAX:099(286)5653
-

【46】職場のトラブル解決は「あっせん」で

県労働委員会では、労働者個人と使用者との間に生じた労働に関するトラブルで、双方の主張が対立し自主解決が困難となった事案の解決をお手伝いするため、「あっせん」を行っています。

解雇、雇止め、配置転換、パワハラなどの問題を、あっせん員（公益・労働者・使用者委員）が公正・中立な立場で、労使双方からお話を伺い、歩み寄りによる円満な解決ができるようお手伝いします。労働者、使用者のどちらからでも申請できます。まずは、お気軽にご相談ください。

【無料、秘密厳守】

- 相談・申請受付時間：平日の午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分
- あっせん申請方法：県労働委員会に申請書を提出してください。

- ▽ 問い合わせ先
県労働委員会事務局（県庁 15 階）
電話：099(286)3943 FAX:099(286)5653
-

【47】鹿児島県立吹上高等技術専門校見学会

吹上高等技術専門校は、中学生、高校生及び一般の方を対象に見学会を実施します。

- 日 時 10 月 10 日（月） 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分
- 場 所 吹上高等技術専門校大教室（本館 1 階）及び各科実習場
- 内 容 令和 5 年度訓練生募集内容、施設見学等、質疑応答
- 申し込み方法 県ホームページから申込書に記入しお送りいただくか、下記の問い合わせ先にお電話ください。
- 申し込み期限 10 月 7 日（金）
- ※ 詳しくは、県ホームページをご覧ください。
（「吹上高等技術専門校 見学会」で検索）

- ▽ 問い合わせ先
吹上高等技術専門校 担当：階元（赤崎）
電話：099(296)2050 FAX：099(296)2746
E-mail：fugisen@pref.kagoshima.lg.jp
-

《 再 掲 》

【48】ひとりで悩まないで（子どもと若者のための相談窓口のご案内）

かごしま子ども・若者総合相談センターでは、不登校、ひきこもり、ニート、フリーターなどの相談に対応し、相談内容に応じて助言や専門機関・団体等の紹介を行っています。

- ひとりで抱え込まないで、まずは相談してみませんか。
- 相談受付・相談時間
 - ・ 面接相談 火～日曜日 午前10時～午後5時
※必ず電話でご予約ください。
 - ・ 電話相談 火～日曜日 午前10時～午後5時
(受付は午後4時30分まで)
 - ・ メール相談 HP内の相談専用フォームをご利用ください。
- ※ 詳しくは、HPをご覧ください。（「かごしま子ども・若者総合相談センター」で検索）

▽ 問い合わせ先
かごしま子ども・若者総合相談センター
住所：鹿児島市鴨池新町1番8号（県青少年会館2階）
電話：099(257)8230 FAX：099(257)8231

県庁青少年男女共同参画課
電話：099(286)2554 FAX：099(286)5541
E-mail: youth-k@pref.kagoshima.lg.jp

【49】低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外）の支給

低所得の子育て世帯に対する給付金支給が始まります。

- 対象
 - ①②の両方に当てはまる方（ひとり親世帯分の給付金を受け取った方は除きます。）
 - ① 令和4年3月31日時点で18歳未満の児童を養育する父母等（障害児の場合は20歳未満）
 - ② 令和4年度住民税（均等割）が非課税の方、または令和4年1月以降の収入が急変し、住民税非課税相当の収入となった方
- 支給金額
児童一人当たり5万円

※ 支給手続きなど詳しくは、お住まいの市町村にお問い合わせください。

▽ 問い合わせ先
県庁子育て支援課
電話：099(286)2800 FAX：099(286)5561
E-mail: syoshika@pref.kagoshima.lg.jp

【50】防空壕にご注意を

防空壕の中は、崩落や一酸化炭素中毒になるなどの危険があります。危険な防空壕については、本市（町・村）においても安全対策を行っていますが、まだ確認されていない箇所がある可能性もあります。防空壕が子どもたちの遊び場にならないよう地域で見守り、気付いた時は注意していただきますようご協力ください。また、お近くに危険な防空壕がありましたら、市役所（役場）〇〇〇課まで情報提供をお願いします。

▽問い合わせ先 ←（市町村担当部署を記入）
〇〇〇課
電話：***（***）*** FAX：***（***）***
E-mail：***@*****

※上記掲載例においては、地下壕の名称は分かりづらいため「防空壕」として記載しております。

【51】ドルフィンポート跡地イベントスペース利用

ドルフィンポート跡地イベントスペースについては、敷地の一部利用も可能で、大小様々な規模のイベント会場などとしてご利用いただけます。現在、お問い合わせを随時受け付けています。

- 所在地 鹿児島市本港新町 5-4 他
- 敷地面積 約 2 万 m²
- 利用料 イベントの場合：1 日 1 m²当たり 20 円 など
- ※詳しくは、県ホームページをご覧ください。
（「ドルフィンポート跡地 イベントスペース」で検索）

▽問い合わせ先
鹿児島地域振興局建設総務課管理第 3 係
電話：099(805)7413 FAX：099(805)7406
E-mail:kago-kanri3@pref.kagoshima.lg.jp

【52】かごしまシニア応援ネット

豊かな知識や経験・技能を持ち、地域づくりの担い手として期待されるシニア世代の社会参加などを推進するため、鹿児島でのいきいきシニアライフに役立つさまざまな情報をホームページやメールマガジン等で紹介しています。

- ホームページ掲載情報（一部抜粋）
- 社会参加活動などを行っている団体および個人の取り組み事例
 - 老人クラブやボランティア団体、NPO 法人などの社会参加活動に関する情報
 - 健康・スポーツ・料理教室などの「健康」に関する情報

※詳しくは、ホームページ「かごしまシニア応援ネット」をご覧ください。（かごしまシニア応援ネットで検索）

URL：<http://www.kagoshima-senior-ouen.net/>

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施予定の講習などが中止または延期になる可能性があります。

▽問い合わせ先

県庁高齢者生き生き推進課
電話：099(286)2568 FAX：099(286)5554
E-mail:k-ikigai@pref.kagoshima.lg.jp

【53】子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)の申請はお済みですか？

低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)は、児童扶養手当を受給していなくても、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が児童扶養手当の対象となる水準まで減少している方や、公的年金等を受給していることにより、児童扶養手当の支給を受けていない方(児童扶養手当に係る支給制限限度額を下回る方)も対象となります。

申請が必要となりますので、詳しくはお住まいの市町村へご相談ください。

○支給額

児童1人当たり一律5万円

▽問い合わせ先

お住まいの市町村

又は

厚生労働省コールセンター

電話：0120-400-903

【54】生理や妊娠、出産、育児、更年期症状などで悩んでいませんか？

妊娠(予期しない妊娠を含む)や出産、子育て、DV等、思春期から更年期の女性の心と体の健康に関する相談に応じています。相談は無料です。

○県助産師会

電話：099(210)7559

受付時間：火・木・土・日曜日の午前10時～午後6時

E-mail:josei@pref.kagoshima.lg.jp

○各保健所

電話や面談による相談を受け付けています。

※詳しくは、県ホームページをご覧ください。下記までお問い合わせください。(「女性健康支援センター」で検索)

▽問い合わせ先

県庁子ども家庭課 電話：099(286)2775 FAX：099(286)5560

E-mail:boshi@pref.kagoshima.lg.jp

【55】10月は里親月間です！あなたも里親になってみませんか？

里親とは、さまざまな事情により家族と暮らすことができなくな

った子どもを自らの家庭に温かく迎え入れ、愛情と真心を込めて養育してくださる方のことです。

県では、子どもの養育に理解と熱意、そして子どもに対する豊かな愛情をお持ちの方を、里親として認定・登録し、保護を必要とする子どもの養育をお願いしています。

里親になるには、特別な資格などは必要ありませんが、知事から里親として認定され、登録される必要があります。

詳しくは、お近くの児童相談所にお問い合わせください。

▽ 問い合わせ先

中央児童相談所 電話：099(264)3003

大隅児童相談所 電話：0994(43)7011

大島児童相談所 電話：0997(53)6070

県庁子ども家庭課 電話：099(286)2771

【56】旧優生保護法による優生手術を受けた方へ

旧優生保護法一時金支給法が施行され、旧優生保護法による優生手術などを受けた方に、国から一時金(320万円)が支給されます。

○対象者： 昭和23年9月11日から平成8年9月25日までの間に、旧優生保護法に基づき優生手術を受けた方等で、現在、生存されている方(ただし、母体保護のみを理由として手術を受けた方等は除く)

県では、以下のとおり一時金の請求手続きや旧優生保護法の相談専用窓口を設置しております。

○名称：鹿児島県旧優生保護法一時金受付・相談窓口

○設置場所：県庁子ども家庭課

○電話：099(286)3374(専用)

○E-mail:ichijikin@pref.kagoshima.lg.jp

○対応時間：午前8時30分～午後5時15分

(月曜日から金曜日。土日祝日、年末年始を除く)

【57】小児救急電話相談

県では、夜間における子どもの急な病気・急なけがなどについて、看護師等が応急処置や医療機関の受診の必要性などについて助言を行う「小児救急電話相談」を開設しています。

○受付時間

平日・土曜日：午後7時～翌朝午前8時

日曜・祝日・年末年始(12/29～1/3)：午前8時～翌朝午前8時

○電話番号

「#8000」番または「099-254-1186」(携帯電話からも利用可)

※ダイヤル式電話・光電話・IP電話および市外局番が「0986」の地域の固定電話からは、「099-254-1186」におかけください。

※あくまで電話相談であり、判断の参考としてもらうための助言となります。

▽ 問い合わせ先

県庁子ども家庭課 電話：099(286)2763 FAX：099(286)5560
E-mail:k-iryo@pref.kagoshima.lg.jp

【58】 児童虐待かもと思ったらすぐにお電話ください

児童相談所虐待対応ダイヤル「189(いちはやく)」へかけると、お住まいの地域の児童相談所につながります。

- 電話番号：「189」(いちはやく)
- 受付時間：365日、24時間対応
- 通話料：無料 ※一部のIP電話からはつながりません。
- 連絡は匿名で行うことも可能

問い合わせ先

中央児童相談所	電話：099(264)3003
大隅児童相談所	電話：0994(43)7011
大島児童相談所	電話：0997(53)6070
県庁子ども家庭課	電話：099(286)2771

【59】 ひとり親家庭等就業・自立支援センター

センターでは、ひとり親家庭等の自立を支援するため、就業に関する相談やパソコン、医療事務などの就業支援講習会の他、弁護士等による養育費等の相談を行っています。

相談費用は無料となっておりますので、就業や転職を希望の方、悩みや不安を抱えている方など、ぜひ、ご活用ください。

○ 相談窓口

ひとり親家庭等就業・自立支援センター
(鹿児島県母子寡婦福祉連合会に委託)

電話：099(258)2984

受付時間：月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時
(弁護士による法律相談は要予約)

▽ 問い合わせ先

県庁子ども家庭課 電話：099(286)2766 FAX：099(286)5560
E-mail:jidofuyo@pref.kagoshima.lg.jp

【60】 避妊に失敗したかもしれない、生理が遅れている等で悩んでいませんか？

孤立感や不安を抱えた若年妊産婦等が身近に相談できるよう、LINEを利用したオンライン相談窓口「かごぶれホットライン」を開設しました。

- ・ チャットボット(自動返信システム)により、24時間対応で情報

が得られます。

- ・ チャットボットによる相談で問題が解決できない場合等は、匿名でメールや電話での個別相談が可能です。

○ 利用方法

「@kagopre」(すべて半角)で検索し、LINE公式アカウント「かごぷれホットライン」を友だち登録して利用ください。

▽ 問い合わせ先

県庁子ども家庭課 電話：099(286)2775 FAX：099(286)5560
E-mail:boshi@pref.kagoshima.lg.jp

【61】大学等奨学金返還支援制度

大学などを卒業後、鹿児島県内企業に就業するなど、一定の要件を満たした場合に、在学時に借り受けた奨学金の返還を支援する制度を実施しています。

○ 対象

- ・ 大学等卒業予定者<募集期間：8月5日(金)～12月1日(木)>
県内出身者で大学または大学院に在学し、令和6年3月に卒業予定の方
- ・ 県外在住の社会人(Uターン希望者)<募集期間：随時募集>
申請時点で県外に居住及び就業していて、35歳未満(申請する翌年度4月1日現在)の社会人

▽ 問い合わせ先

公益財団法人鹿児島県育英財団 電話：099(286)5244
教育庁総務福利課 電話：099(286)5214

【62】「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」運営ボランティア再募集

令和5年開催の両大会の成功に向けて、一緒に活動していただく運営ボランティアを再募集しています。県民みんなで、全国から訪れる全ての方々をまごころのこもったおもてなしでお迎えし、みんなの心に残る両大会にしましょう。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

○ 運営ボランティア・・・・・・・・・・6,000人

開・閉会式、かごしま大会競技会の運営補助など

※詳しくは、県実行委員会ホームページをご覧ください。

▽ 問い合わせ先

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会事務局
総務企画課
電話：099(286)2906 FAX：099(286)5553
E-mail:kokutai-kenmin@pref.kagoshima.lg.jp
HP：<https://kagoshimakokutai2020.jp/kenmin/volunteer/>

【63】かごしま国体・大会「2023おもてなし隊」募集

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会事務局では、令

和 5 年に開催するかごしま国体・かごしま大会において、本県を訪れる方々を心のこもったおもてなしでお迎えするため、県民運動に取り組む団体「2023 おもてなし隊」を募集しています。

○ 対象となる活動例
地域の清掃活動 / 花いっぱい運動 / 国体ダンス披露 など

○ 募集期間 令和 2 年 11 月 2 日 (月) ~ 令和 5 年 8 月 31 日 (木)

※ 参加団体には、「登録証」「両大会グッズ」を提供します。詳しくは、県実行委員会ホームページをご覧ください。
(「2023 おもてなし隊」で検索)

▽ 問い合わせ先

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会事務局

総務企画課

電話 : 099(286)2906 FAX : 099(286)5553

E-mail : kokutai-kenmin@pref.kagoshima.lg.jp

HP : <https://kagoshimakokutai2020.jp/kenmin/2023omotenashi>

【64】燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会の「情報支援ボランティア」を募集しています!!

燃ゆる感動かごしま国体の総合開・閉会式会場及び燃ゆる感動かごしま大会の開・閉会式会場、競技会場等で聴覚障害のある方への情報提供やコミュニケーション支援をしてみませんか。特に、手話通訳、要約筆記の資格をお持ちの方、または、手話通訳、筆談の経験のある方は、ぜひ、お申し込みください。

○ 活動日 かごしま国体、かごしま大会の実施日
(事前に数回の講座を予定しています)

○ 場 所 鴨池運動公園、各競技会場、鹿児島中央駅等

○ 内 容 手話通訳、要約筆記、筆談による情報支援

○ 申し込み方法 燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会ホームページから申し込みできます

○ 申し込み期限 10月31日まで

※ 詳しくは、燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会ホームページをご覧ください。

<https://kagoshimakokutai2020.jp/kenmin/volunteer/joho/>

▽ 問い合わせ先

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会事務局

電話 : 099(286)2863 FAX : 099(286)5553

E-mail : shousupo-unei@pref.kagoshima.lg.jp

【65】「燃ゆる感動かごしま大会」リハーサル大会の出場者募集

「燃ゆる感動かごしま大会」リハーサル大会に出場して、令和 5 年 10 月に開催される特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」を目指しませんか。本リハーサル大会は、鹿児島県選手団の選手選考会を兼ねています。

○ 開 催 日 令和 5 年 5 月 21 日 (日)

○ 会 場 地 鹿児島市、指宿市

○ 実 施 競 技 陸上競技、水泳、アーチェリー、卓球 (サウント、テーブルテニスを含む)、フラインク、ディスク、ホッパ、ホウリング

○ 参 加 費 無料

○ 申 込 先 県内各市町村障害福祉担当課

(特別支援学校在籍者は、在籍学校へ)

○ 申し込み期間 令和4年11月7日(月)～12月9日(金)

※ 詳しくは、次のホームページをご覧ください。

<https://kagoshimakokutai2020.jp/rihataikai/mousikomi/>

▽ 問い合わせ先

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会事務局

電話：099(286)2561 FAX：099(286)5553

E-mail: syousupo-kyougi@pref.kagoshima.lg.jp

【66】多文化共生アドバイザー派遣の募集

県では、多文化共生や日本語教育などの課題や今後の事業展開などについての助言・支援などを行う「多文化共生アドバイザー」の派遣を行っています。

多文化共生社会の推進のために、ぜひ、あなたの団体に多文化共生アドバイザーを派遣してみませんか。

○ 対象団体

市町村、自治会、特定非営利活動法人、日本語教室など

○ 申込み方法

申込書を県庁国際交流課に提出

(申込書などは、県ホームページよりダウンロードいただけます。)

県ホームページ

https://www.pref.kagoshima.jp/af09/tabunka_advisor.html

○ 募集期間

4月26日(火)～(予算がなくなり次第終了)

※ 詳しくは、県ホームページをご覧ください。

(「多文化共生アドバイザー」で検索)

▽ 問い合わせ先

県庁国際交流課

電話：099(286)2303 FAX：099(286)5522

E-mail: kokusaikikaku@pref.kagoshima.lg.jp
